

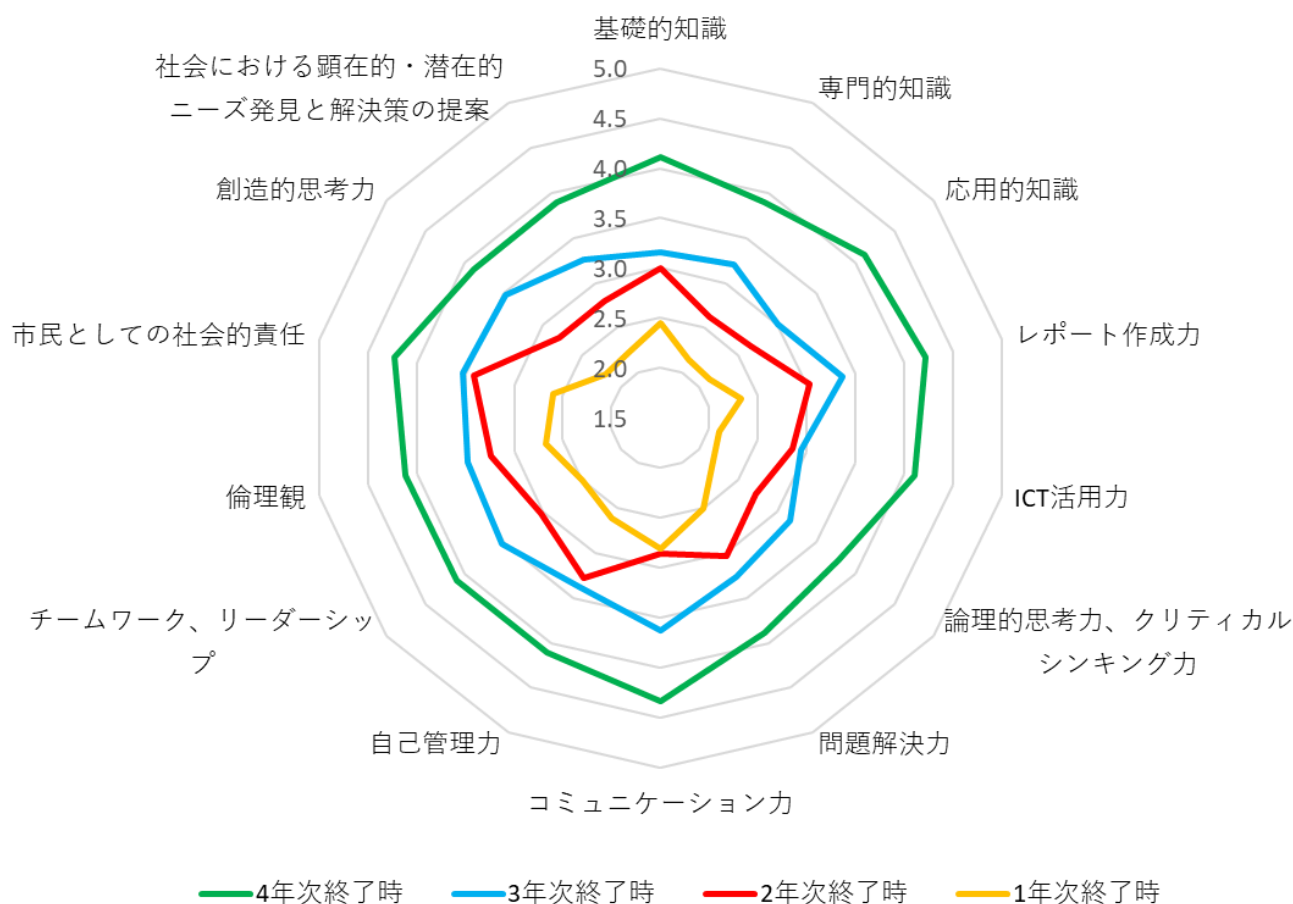
2021年度 学位授与の方針（学生が身に付けるべき資質・能力の目標）（DP）に照らした 学修成果に関する検証 ＜福祉行政学科＞

2021年度の在籍生に対してマイステップ「学修成果の把握」を実施し、各項目についての評価点を集計・分析した。項目名とガイドラインは以下の通りである。各項目における評価の視点と点数は、章末にまとめて示した。

C02.FQ.学修成果の把握（学科の目標 学位授与の方針）

NO	項目名	ガイドライン
17	入力時期	
1	基礎的知識	【観点】社会科学、人文科学、自然科学の基礎的知識を用いて、社会の様々な課題を的確に把握、分析してそれを他者に説明できる。
2	専門的知識	【観点】行政学、社会福祉学、政治学、経済学、法学の専門的知識を用いて、社会の様々な課題解決のための諸方策について説得力をもって説明できる。
3	応用的知識	【観点】行政や社会福祉、地域マネジメント、防災・減災、国際化などの分野で応用的知識を用いて、地域課題の抱える様々な課題に対する実践について説得力をもって説明できる。
4	レポート作成力	【観点】表やグラフを活用して社会問題に関するレポートを他者にわかるように作成できる。
5	ICT活用能力	【観点】情報コミュニケーション技術（ICT）を用いて、社会問題に関する情報収集・分析・プレゼンテーションを適切にできる。
6	論理的思考力、クリティカルシンキング力	【観点】行政学、社会福祉学、政治学、経済学、法学の知識と技能を活用して、多角的な視点から論理的に分析できる。
7	問題解決力	【観点】社会における問題を発見し、その問題の解決・調整に必要な情報の収集・分析・整理し、その問題を解決・調整できる。
8	コミュニケーション力	【観点】社会福祉学の知識と技能を活用して、共感的に傾聴するとともに、自分とは異なる意見をもつ人も互いに尊重しながらコミュニケーションをとれる。
9	自己管理能力	【観点】学科で学ぶ高い公共心を保持し、社会への奉仕の精神を基に自らを律して行動できる。
10	チームワーク、リーダーシップ	【観点】社会福祉学、行政学、政治学の知識と技能を踏まえて、リーダーシップを発揮して地域の利害を調整し、官民の協調・協同の機運をおこせる。
11	倫理観	【観点】倫理・道徳に関する社会福祉学、行政学、政治学、経済学、法学の知見と技能を踏まえて、自らの良心と社会の規範やルールにしたがって行動できる。
12	市民としての社会的責任	【観点】社会福祉学、行政学、政治学、経済学、法学に基づく知識・技能を社会で発揮し、人びとの幸せや地域・社会の発展のために積極的に関与できる。
13	創造的思考力	【観点】社会福祉学、行政学、政治学、法学の知識・態度を統合的に活用し、自ら課題を設定し、実験・調査などを行い、分析・整理して独自の解決法・解決策を導き、社会に貢献できる。
14	社会における顕在的・潜在的ニーズ発見と解決策の提案	【観点】顕在化している社会の諸問題だけでなく、潜在的な社会的問題を発見してそのリスクを社会に発信し、解決策を官民で協同しながら導き出す場合会社たることができる。
15	自由記述	気づいたこと、感想、今後の学修への取組など
16	学修成果の資料・レポート・画像等（最大26ファイルまで）	各項目の評価を客観的に裏付けるような根拠資料をアップロードしましょう。

4年生8名、3年生19名、2年生29名、1年生79名から回答があった。各項目の評価点の平均値を学年別にレーダーチャートにプロットしたのが下のグラフである。差異を見やすくするために、グラフ上では評価点のレンジを1.5-5.0とした。学年進行に伴い、すべての項目の評価点が伸びる結果となり、学修成果の向上へ向けての取組は適切であったと考えられる。



その他、自由記載として、気づいたこと、感想、今後の学修への取組などについて、以下のようなコメントが寄せられた。

4年生

・様々な授業を通して、基礎的な知識から応用的な知識までより深く学ぶことができた。また、生活していく中で必要な情報を得ることができ、自ら学ぼうとしなければ知ることができなかつたことまで学習することができた。これらの知識は知ってはいても実際に活用することができなければ意味がないと考えている。したがって、これらの知識をこれからの生活でうまく活用していけるように日々努力していきたい。

・コミュニケーション力はこれから社会人になるうえでまだまだ必要になると思った。

3年生

・課題でのレポート提出が多かったが、いつもよりスラスラと書けるようになった。もっと構成面などもしっかりとしていきたい。

・社会問題については、なるべく調べてどんな事が世の中で起こっているのか見る様にはしているが、まだそれを自分なりに考えて提言出来るスキルが身につけて居ないと感じる。周りなどと意見を交わしアンテナを高く張り自分だったらどの様な事で社会に貢献出来るか考えて行動に移していけるように励んでいきたい。

2年生

・コミュニケーション力をもっとつけていかなければいけないと感じました。

1年生

・十分にICTの技術力が向上しなかつたので2年次に向けてICTの技術をもっと高めていきたい。

・コロナ禍の影響でオンデマンド授業になることが多かつたですが自宅で学ぶことの意味や利点を見つけることができました。

<各項目における評価の視点と点数>

2.基礎的知識 **i** 必須

- 1.基礎的な知識に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の知識の獲得・修得に取り組んでいるが、説明できるレベルではない
- 3.上記の知識について、基本は理解しており、説明できる
- 4.上記に加え、社会の様々な課題について上記の知識を用いて説明できる
- 5.上記に加え、説得力をもって説明できる

3.専門的知識 **i** 必須

- 1.専門的な知識に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の知識の獲得・修得に取り組んでいるが、説明できるレベルではない
- 3.上記の知識について、基本は理解しており、説明できる
- 4.上記に加え、社会の様々な課題について上記の知識を用いて説明できる
- 5.上記に加え、説得力をもって説明できる

4.応用的知識 **i** 必須

- 1.応用的な知識に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の知識の獲得・修得に取り組んでいるが、説明できるレベルではない
- 3.上記の知識について、基本は理解しており、説明できる
- 4.上記に加え、社会の様々な課題について上記の知識を用いて説明できる
- 5.上記に加え、説得力をもって説明できる

5.レポート作成力 **i** 必須

- 1.レポート作成の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
- 3.上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
- 4.上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
- 5.上記に加え、適切に活用できる

6.ICT活用力 **i** 必須

- 1.ICTの技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
- 3.上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
- 4.上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
- 5.上記に加え、適切に活用できる

7.論理的思考力、クリティカルシンキング力 **i** 必須

- 1.論理的思考力の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
- 3.上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
- 4.上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
- 5.上記に加え、適切に活用できる

8.問題解決力 **i** 必須

- 1.問題解決力の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
- 3.上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
- 4.上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
- 5.上記に加え、適切に活用できる

9.コミュニケーション力 **i** 必須

- 1.コミュニケーション力の技能に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の技能の獲得・修得に取り組んでいるが、活用できるレベルではない
- 3.上記の技能について、基本は理解しており、活用できる
- 4.上記に加え、社会問題について上記の技能を活用できる
- 5.上記に加え、適切に活用できる

10.自己管理能力 **i** 必須

- 1.自己管理能力の態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
- 3.上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
- 4.上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
- 5.上記に加え、適切に行動できる

11.チームワーク、リーダーシップ **i** 必須

- 1.リーダーシップの態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
- 3.上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
- 4.上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
- 5.上記に加え、適切に行動できる

12.倫理観 **i** 必須

- 1.倫理観の態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
- 3.上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
- 4.上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
- 5.上記に加え、適切に行動できる

13.市民としての社会的責任 **i** 必須

- 1.市民としての態度・志向性に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の態度・志向性の獲得・修得に取り組んでいるが、行動できるレベルではない
- 3.上記の態度・志向性について、基本は理解しており、行動できる
- 4.上記に加え、社会の場面で上記の態度・志向性をもって行動できる
- 5.上記に加え、適切に行動できる

14.創造的思考力 **i** 必須

- 1.統合的な活用に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の統合的な活用の獲得・修得に取り組んでいるが、社会に貢献するレベルではない
- 3.上記の統合的な活用について、基本は理解しており、社会に貢献できる
- 4.上記に加え、社会問題について上記の統合的な活用をもって社会に貢献できる
- 5.上記に加え、適切に社会に貢献できる

15.社会における顕在的・潜在的ニーズ発見と解決策の提案 **i** 必須

- 1.潜在的な社会問題の発見に関心がない、またはその獲得・修得に取り組んでいない
- 2.上記の発見の獲得・修得に取り組んでいるが、発見できるレベルではない
- 3.上記の発見について、基本は理解しており、潜在的な社会問題を発見できる
- 4.上記に加え、そのリスクを社会に発信できる
- 5.上記に加え、解決策を官民で協働しながら導き出すことができる